

なみき通信



令和6年度 桜並木学園つくば市立並木小学校 学校だより15号

教育活動 × データサイエンス

新しい年が始まり、子どもたちは温かい日差しのもと、元気に運動場を走り回ったり、縄跳びを跳んだり、笑顔いっぱい過ごしています。学校としても、並木の子どもたちが「新しいことが分かるようになった、できるようになった！」と成長を喜び、さらに笑顔となるように、来年度の教育活動に向けて、今まで行ってきた教育活動の見直しを行っています。その中で、教育活動の成果をより効果的に把握し、次なるステップを考えることがますます重要になってきています。これからの教育活動には、子どもたちが取り組んだ学習や活動の成果や体力テスト、学力テスト等の数値をさまざまな視点で分析して、課題を克服したり、よいところをさらに伸ばしたりするような手立てを考えることが求められています。これにより、個々の子どもたちの理解度や進捗状況を正確に把握し、適切な指導やサポートを行うことが可能となります。



特に、データサイエンスの手法を取り入れることで、教育の質をさらに向上させることができます。データサイエンスとは、膨大なデータを収集・分析し、そこから有益な情報を引き出す技術です。教育現場においても、テスト結果や学習活動のデータを活用し、子どもたちの学習傾向や課題を明確にすることができます。例えば、ある教科

での理解度が低い場合、その原因をデータから探り、効果的な学習方法・指導方法を取り入れることができます。教師の「カン」に頼るのではなく、データに基づいて、並木小の教職員で話し合い、共通理解を図って、教育の質を向上させ、子ども一人ひとりの支えていきたいと思っております。

並木小学校でも22日に、県教育委員会が実施した「教育データ利活用に関するオンライン勉強会」に全員参加し、学力向上策の検討のために教育データ利活用方法を学ぶことができました。子どもたちがより良い学習環境で成長できるよう、これからも努力してまいります。今後とも、保護者の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

校長 大村 千博



6年生 劇団四季のミュージカルの観劇・書き初め

16日に、6年生は市民ホールくさぎにて「劇団四季」による「ふたりのロツテ」を観劇してきました。この作品は、エーリッヒ・ケストナーの名作「ふたりのロツテ」を原作とし、双子の姉妹が偶然の再会を果たし、家族を再び一つにするために奮闘する物語です。多くの子どもたちにとって、あまり経験のない「劇団四季」の本格ミュージカルなので、行く前からとても楽しみにしている様子でした。キャストの皆さんの演技は素晴らしく、特に双子役を演じた俳優たちの息の合ったパフォーマンスには感動していました。また、劇団四季ならではの美しい歌声とダンスに、息を飲んだり一緒に手拍子を打ったりとすっかり入り込んでいました。観賞後の感想では「バレエのようにダンスがそろっていて綺麗でした。」「最後は感動して涙が出ました。」などの声が聞かれました。家族の絆や愛情の大切さを再認識させられるとともに、笑いあり涙ありの劇を心から楽しむことができました。



23日は、体育館で6年生全員の書き初めを行いました。雅楽が流れる中、心を落ち着けて、心を込めて思い思いの字を書くことができました。書き初めの様子は卒業アルバムに掲載の予定です。

1年生 寒さに負けず、凧揚げを楽しみました

生活科で凧揚げを行いました。クレヨンで今年の干支を描いたり、オリジナルのキャラクターを描いてみたりして、思い思いの素敵な凧が完成しました。運動場で風に乗って思いっきり走って凧揚げを楽しんでいました。最初、凧を揚げることに苦労していましたが、コツをつかんだらお手のもの。青空高く、多くの凧が揚がっていました。



3年生 お仕事先生へのご協力 どうもありがとうございました。



3年生のつくスタの学習では、地域の生活を支援くださる「お仕事先生」に来校いただきました。この活動は、地域社会の多様な職業について学び、将来のキャリア選択に役立てることを目的としています。

「お仕事先生」には、3年生の保護者だけでなく、他学年の保護者にも協力をいただきました。お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。総合建設業・経営、

産総研・JAXA・国土地理院の研究者、国際 NGO 職員、看護師・助産師、市議員など、さまざまな職業の方々からお話を伺うことができました。

各分野のプロフェッショナルとして活躍されている方々が、仕事のやりがいやつらいこと、日々の業務内容について詳しくお話をしてくださいました。各職業の専門家から直接話を聞くことで、職業に対する理解を深め、特に仕事のやりがいや困難を乗り越える方法についての話に子供たちは真剣に耳を傾けていました。子どもたちが自分の将来について考えるきっかけとなったことでしょう。

科学研究作品展全国展で入賞！

茨城県科学研究作品展で県3位となった5年生3名のメダカチームの作品が、全国児童才能開発コンテスト科学部門に出展されました。大変喜ばしいことに、全国展でも「日本PTA全国協議会会長賞」を受賞しました。素晴らしいことです！おめでとうございます。



「つくば市教科の学び」のHP(<https://www.tsukuba-school.jp/edu/kyodou/materials/science/kagaku/r6kinsyo/>)にもメダカチームの作品を含む、令和6年度の科学研究作品展の金賞受賞作品がすべて掲載されております。本校からの金賞5作品も載っております。ぜひ、ご覧ください。

縄跳びに夢中

体育の時間に縄跳び練習が始まりました。1年生は前跳びの練習が始まりました。2年生はあやとびや二重とびにチャレンジしている子どももいます。寒い中でも一生懸命跳んでいて、体が温まり、笑顔が見られています。中休みや昼休みも縄跳びの練習をしている子どもたちが多く見られます。「先生～、前跳びやるから数えて～」や「二重とびできるようになったよ！！」と外に出ると、多くの子どもたちが自分の成長した姿を見せに来てくれます。毎日、諦めずに練習していくとできるようになることを実感してほしいなあと思いながら、一人一人の子どもの成長していく姿を見守っております。



2月の主な予定

- 3日(月) 安全点検日 4日(火) せいけつ調べ・1年放課後子供教室
- 5日(水) 5年生 生きる教育講演会・SC 柳田先生来校
- 6日(木) 6年生国際理解講座・クラブ活動 3年生見学 12日(水) 昼の読み聞かせ
- 13日(木) 委員会活動・コミュニティスクール推進委員会・家庭教育学級(体育館)
- 14日(金) SC 柳田先生来校・2年生つくばFC サッカー教室 2時間目 2-1 3時間目 2-2
- 18日(火) 4～6年朝読み聞かせ
- 19日(水) 授業参観・懇談会 *読み聞かせボランティア児童預かり
- 20日(木) クラブ委員会反省 21日(木) 校内研修
- 23日(日) 天皇誕生日 24日(月) 振替休業日
- 25日(火)～27日(木) 期末短縮日課4時間
- 26日(水) SC 小森先生来校 28日(金) 校内研修

